



KITASHIBA

電気を元気にする会社



環境報告書 2018

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



北芝電機株式会社

KITASHIBA ELECTRIC CO., LTD.



ごあいさつ



取締役社長（環境経営責任者）

清野 弘

地球環境と事業活動を調和させた経営を推進します。

現在、私たちを取り巻く環境は、地球温暖化の影響による気候変動や人口増加にともなう資源の枯渇など、さまざまな問題が複雑に絡み合い深刻化する中で、国連サミットにおいて「持続可能な開発目標（SDGs）」が採択され、地球規模の課題解決に向けた取り組みの重要性がより一層高まっており、企業が果たすべき役割は年々高まっています。

当社は東芝グループの一員として、「地球と調和した人類の豊かな生活」の実現に向けて、事業活動を通じてさまざまな環境課題の解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献していきます。太陽光・風力・水力発電システムなどの再生可能エネルギー関連機器や高効率機器の開発・提供による「低炭素社会」の形成、ゴミの減量化・リサイクルの推進などによる「循環型社会」の形成、人間の社会生活と自然の営みが調和した「自然共生社会」を目指した環境活動により、社会における環境負荷を低減し、地球との共生を図ります。

人々の暮らしと社会を支える事業を展開する企業として、環境マネジメントを強化し、さまざまな活動を通じて福島、東北の皆さまをはじめステークホルダーの皆さまとの情報交換を行ってまいりますので、ご支援のほどお願いいたします。

会社概要

設立	1950年2月21日
代表	取締役社長 清野 弘
資本金	1,148百万円
従業員	675名（2018年8月末現在）
本社・工場	福島県福島市松川町
敷地	155,000㎡
建物	65,000㎡
グループ企業	キタシバ技研株式会社
	株式会社北芝テクノ
	北芝(上海)貿易有限公司



会社から望む吾妻連峰



環境基本方針



当社は、福島、東北の人々と社会に元気と夢を与え、未来の子どもたちに美しい豊かな自然を手渡すために、北芝グループ全体の事業において、環境にやさしい自然エネルギーを支える製品群とソリューションにより、地球温暖化の防止、生物多様性の保全、資源循環の促進を積極的に進め、持続可能な社会の実現に貢献します。

■ 環境経営の推進

関係する法令や国際ルールを遵守し、環境に配慮した事業活動に取り組むとともに、事業に関わる関係先と連携し、環境活動を発展させていきます。

■ 環境調和型の製品・サービスの提供

製品・サービスの開発・設計・製造・販売の段階において、エネルギー効率の向上、小型化・軽量化による資源投入量の削減、特定化学物質の含有量削減・代替化などにより、環境調和型の技術開発、提供を推進します。

■ 環境負荷軽減の推進

事業プロセスにおいて、限りある資源やエネルギーの効率的活用を推進し、CO₂排出量や温室効果ガス・化学物質排出の抑制、廃棄物総発生量の削減などにより環境負荷の低減と汚染の防止に努めます。

■ 自主的な環境保全への取り組み

教育を通じて、環境に対する意識の向上に努めるとともに、社会との相互理解・協力を積極的に推し進め、自然保護活動など地域における社会貢献活動に取り組みます。

2018年6月22日

取締役社長（環境経営責任者）

清野 弘

電気を元気にする会社

北芝電機株式会社

1 ISO14001/2015年改訂版への移行を完了しました。

昨年度ISO14001（環境マネジメントシステム）の2015年度版への移行審査を受け、認定されました。この2015年度版では「組織の内外の課題」や「顧客のニーズ」を事前に把握し、潜在的なリスクを抽出して事業経営と一体となった環

境活動を進めることが要求されています。当社はこれまで以上に発展し社会からの信頼を得るために、環境経営を通じた社会満足度の向上に努めてまいります。



ISO14001 / 2015年度版 移行審査の様子

※ 認証範囲

主サイト

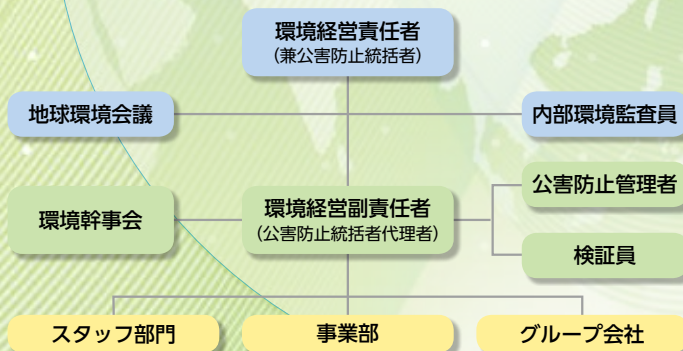
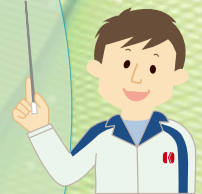
北芝電機株式会社 本社地区

サブサイト

キタシバ技研株式会社

2 グループ全体で環境活動を推進しています。

環境経営責任者の方針の下、各部門・グループ会社が一丸となり連携して環境活動に取り組んでいます。また環境活動のキーマンのレベル向上をめざしてECO検定取得を推奨し、知識を活かした環境活動を推進しています。



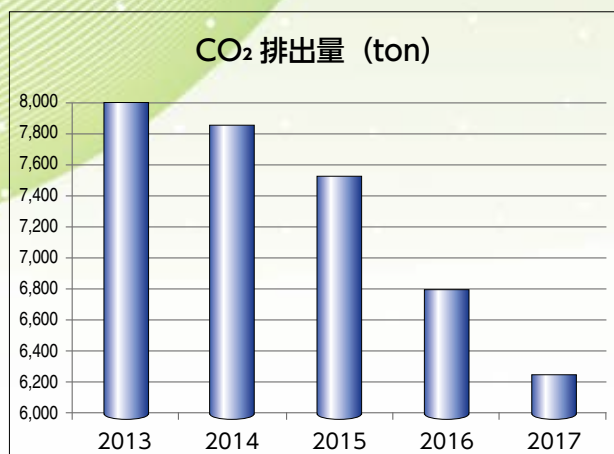
※ ECO検定（環境社会検定試験）

東京商工会議所が開催する、広く環境問題に関する知識を問われる試験。2018年9月現在31名取得。

3 環境負荷低減に取り組んでいます。

地球温暖化は気候システムが変化することにより水資源や動植物の生態、異常気象や人間の健康や食料問題等さまざまな影響を与えます。

当社ではこのような地球温暖化を防止するためCO₂削減に向けてさまざまな取り組みを計画的に推進しています。



当社は、地球温暖化防止に向けて福島県知事と議定書を交わして取り組む「福島議定書」事業に2014年度より参加をしています。昨年度、当社の環境活動が高く評価され、最優秀賞を受賞いたしました。

環境にやさしい自然エネルギーを支える製品群とソリューションで社会に貢献します。

街づくりと北芝の技術・製品

再生可能エネルギー関連製品



エネルギー効率の向上、小型化・軽量化による資源投入量の削減、特定化学物資の含有量削減、代替化などにより、環境調和型製品の技術開発、提供を推進しています。

製品環境技術で社会に貢献します。

新型環境調和型変圧器 ULTrans



絶縁油に植物由来のナタネ油を使用し長寿命と低損失を実現

- ・長寿命
ナタネ油の高い水分吸収性で、鉱油に対する延命効果を2倍以上としました。(当社比)
- ・低損失化
ナタネ油の特性に合った設計最適化により、巻線の太線化とコンパクト化を実現し、変圧器の損失を約15%低減しました。(当社標準品と比較)

中間変圧器ユニット



変圧器とリングメインユニットを一体化し省スペースと工期短縮を実現

- ・省スペース
部品配置や補強位置を最適化することで一体化し、設備設置スペースを約66%削減しました。(当社比)
- ・工期短縮
ユニット状態で現地据付することで、基礎工事・機器据付・ケーブル敷設等の現地作業を短縮し、工期を5日から1日へ短縮しました。(当社比)

一体型特高監視盤



機能ごとに分けていた複数の盤を1つの盤に集約し省資源を実現

- ・省資源
盤面数を4面から1面に集約することで盤体積を50%以上削減し、原材料を37%削減しました。(当社比)
- ハードスイッチ類のタッチパネル化で、部品点数を50%以上削減しました。(当社比)

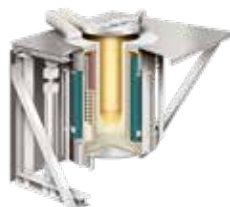
水車発電機



輸送時に使用する「コイル輸送架台」を再利用し廃棄物を削減

- ・廃棄物削減
輸送時に使用する「コイル輸送架台」をコイルの大きさに関わらず使用できるように改善し、都度廃棄していた「コイル輸送架台」を再利用することで廃棄物を削減しました。

高周波誘導炉



底面ブロック材と一体型コイルで省エネと工期短縮を実現

- ・省エネ
施工方法を改善することでお客様の工場での加熱・通電乾燥工程を無くし、施工時の電力を削減しました。
- ・工期短縮
工期を7日から3日に短縮しました。(当社比)

車載用ブロワモータ (ACX)



ブロワモータの質量を削減

- ・質量削減
4極化により従来製品の出力を維持したまま小型・軽量化を実現し、ブロワモータの質量を25%削減しました。(当社比)
- ※福島県電子機械工業会「新技術・新製品開発表彰」(平成30年度)を受賞。

1 森林の回復、保護・育成を推進しています。

「育てよう 希望の森を いのちの森を」をテーマに2018年6月10日に南相馬市で全国植樹祭が開催され、当社従業員が参加しました。当社は当日の植樹だけでなく2017年11月に

行われた「200日前イベント」や2018年3月に開催された「100日前イベント」へも積極的に参加するなど、継続的な環境保全活動に取り組んでいます。



植樹祭モニュメント



植樹の様子



200日前イベントの様子
植樹祭に向けての雑草の取り除き

2 生態系の保護を推進し生物多様性損失の阻止を進めています。

当社では従業員自ら構内緑化による動植物の保護・育成に取り組んでいます。緑化はCO₂吸収による温暖化防止に貢献するだけでなく、種々の多様ないきものたちのつながる場と

なります。私たちが種々のいきものたちとの共存を目指してこれからも持続可能な保護活動に取り組んでいきます。



従業員による菜の花の種まき



従業員によるひまわりの種まき



開花した菜の花



従業員によるグリーンカーテン 種まき



成長したグリーンカーテン



1 陸や海、湖の生態系の保護、回復及び利用の推進に取り組んでいます。

水質保全や景観保護のために地域が主催する環境イベントに積極的に参加しています。



南相馬での菜の花の種まき



開花した菜の花



福島県環境月間イベント
猪苗代湖クリーンアクション

2 限りある資源を有効につかう責任を認識し
持続可能な消費を目指しています。



地域貢献活動のひとつとして毎年6月の環境月間、10月の3R月間に合わせて、工場周辺のクリーン活動を実施しています。



3 地域と包括的で持続可能な共存を目指しています。



環境活動を含めた事業活動を推進するためには地域の方々と支え合うことが不可欠です。
当社では地域とのコミュニケーション活動に積極的に取り組んでいます。



桜のライトアップと会場の提供



地元消防団と合同での消火訓練



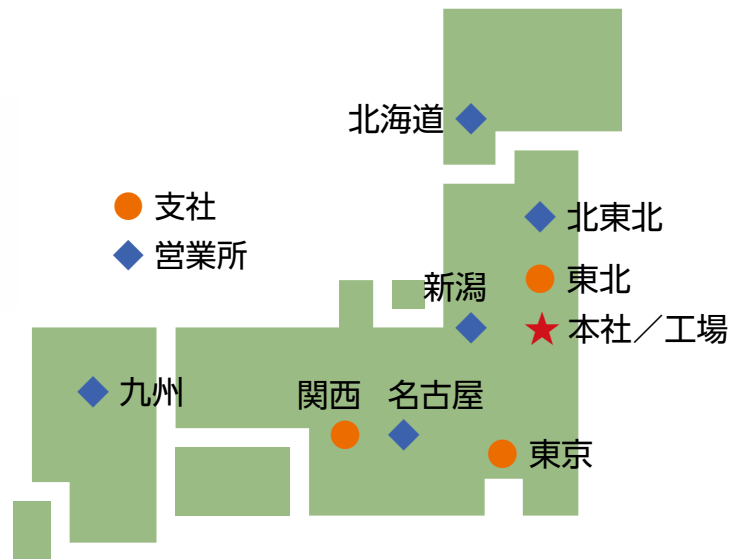
地域住民との夏祭り交流会



太陽光発電システムと本社事務所



未来の
ために、
いま選ぼう。



環境報告書 2018

北芝電機株式会社

総務部 安全・環境グループ
〒960-1292 福島県福島市松川町字天王原 9
TEL 024-537-2121 FAX 024-537-2123
初版 2018年12月発行